

東日本大震災から3ヶ月になりますが、ボランティアや地元の方々やたくさんの支援のもとに復興への道が一步步進みつつあります。そして仮設住宅への入居も少しずつできるようになりましたが、被災地の方々の現状は、これからも長く続く辛い厳しい道のりです。

釜石の組合員の株式会社川喜さんは、被災地でありながら震災の日から避難所の方々に炊き出しをされており、釜石のみならず大槌や大船渡の避難所を回り（50箇所以上の避難所）、被災した皆さんを温かい麺で元気づけています。

釜石も津波で大変な被害に遭い、ライフラインの復旧にもかなりの時間がかかりました。幸い川喜さんは皆さん無事で工場もなんとか稼働できたそうですが、このような惨状を見逃すことができないと即座に避難所に行き「炊き出し」や「麺の提供」をしました。しかも社員さんだけでなく、役員の皆さんが率先し2ヶ月休みなしで頑張ったそうです。

無償で決して押し付けることなく頑張っている(株)川喜さんに、後藤新平氏の有名な言葉「自治の三訣」で、人のお世話にならぬよう、人のお世話をするよう、そして酬いを求めぬようを思い出し、支援の大切さありがたさを感じました。

川喜さんのHPに炊き出し支援の記事がありましたのでご紹介します、是非ご覧下さい。

なお、当記事は川喜さんHP（下記）より引用いたしました。

(株)川喜 HP

<http://www.kawakinomen.com/>

炊き出し支援

<http://www.kawakinomen.com/blog/?p=1320>

## 炊き出し支援について

2011年6月2日(木)

(株)川喜は、東日本大震災で被災された方々に向けて、以下の通り炊き出しを実施しております。今後につきましては、釜石市災害対策本部と連携を図りながら弊社に出来る事を積極的に取組んで参ります。お手伝いいただいた皆様、ご支援頂いております皆様、心より御礼申し上げます。今後とも何卒よろしくお願い致します。



日程	場所	品目	食数
3月11日(金)～3月27日(日)	小佐野小学校避難所	麺類	2875食
3月19日(土)～3月28日(月)	働く婦人の家避難所	麺類	1080食
3月31日(木)	甲子小学校避難所	ラーメン	221食
4月3日(日)	松原消防コミュニティー避難所	ラーメン	241食
4月6日(水)	甲子中学校避難所	ラーメン	168食
4月10日(日)	白山小学校避難所	ラーメン	100食
4月13日(水)	小川体育館避難所	ラーメン	131食
4月16日(土)	大平中学校避難所	麺類	60食 ※
4月16日(土)	大槌町 伝承館	そば	150食
4月17日(日)	旧釜石商業高校避難所	ラーメン	150食
4月20日(水)	釜石小学校避難所	ラーメン	121食
4月24日(日)	釜石観光センター避難所	ラーメン	49食
4月27日(水)	栗林小学校避難所	ラーメン	98食
5月2日(月)	大槌町 城山体育館	そば	300食 ※
5月4日(水)	嬉石市民交流センター避難所	ラーメン	70食
5月5日(木)	松原消防コミュニティセンター避難所	焼そば	150食 ※
5月8日(日)	市民体育館(働く婦人の家)避難所	焼きそば	320食
5月10日(火)	保険福祉センター避難所	焼そば	80食
5月12日(木)	釜石中学校避難所	そば	160食
5月14日(土)	大船渡 アマタケ本社	ラーメン	100食
5月17日(火)	甲子生活交流センター避難所	そば	60食
5月19日(木)	釜石高校避難所	そば	90食
5月21日(土)	栗林小学校避難所	そば	70食
5月24日(火)	尾崎小学校避難所	そば	200食
5月26日(木)	上栗林集会所避難所	そば	50食
5月28日(土)	大槌地区がんばっぺし広場	うどん	300食 ※
5月28日(土)	旧釜石商業高校避難所	そば	60食
5月31日(火)	旧釜石第一中学校避難所	そば	90食

※印 食材のみの提供

提供数量：約7240食